

事務連絡
令和4年5月19日

都道府県旅行業担当課長 殿

観光庁参事官（旅行振興）

モルドバの首都等の呼称の変更について（周知依頼）

標記につきまして、別添の通り外務省よりモルドバの首都等の呼称の変更について、協力依頼が参りました。

つきましては、貴都道府県におかれましては、貴都道府県登録の旅行者等に対し、別添の周知を行っていただきますよう、よろしくお願いいたします。

【添付資料】

（別添）外務省事務連絡_モルドバの首都等の呼称の変更

関係各位

外務省大臣官房長

(公印省略)

モルドバの首都等の呼称の変更

標記の件に関し、令和4年5月13日付けで外務省報道発表「モルドバの首都等の呼称の変更」を発出し、日本政府として、モルドバの首都等の地名の呼称をモルドバで公的に使用されているルーマニア語による読み方に基づく呼称に変更することといたしましたので、御留意願います。

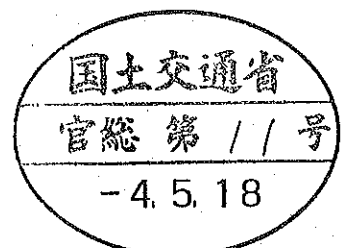
【主な変更例】

キシニョフ → キシナウ

ティラスポリ → ティラスポル

また、貴府省庁におかれましては、各関係機関・民間団体等に通報いただくよう、御協力をお願いいたします。

付属添付 外務省報道発表「モルドバの首都等の呼称の変更」



令和4年5月13日

G-0511

モルドバの首都等の呼称の変更

- 1 ロシアによるウクライナ侵略以降、モルドバ国内のトランスニストリア地域では4月末に連続して爆破事件が発生し、モルドバ政府から懸念が表明されています。我が国は、モルドバの主権及び領土一体性を一貫して支持するとともに、強く結束した欧州を支持しており、引き続き、モルドバの欧州統合のための努力を支援していく考えです。
- 2 今般、自由と民主主義を希求するモルドバへの我が国の連帯を示すことの意義やモルドバ政府からの要請等を踏まえた総合的な判断の結果として、モルドバの首都の呼称をロシア語による読み方に基づく「キシニョフ」からモルドバで公的に使用されているルーマニア語による読み方に基づく「キシナウ」に変更することとしました。また、この機会に首都以外の地名についても、ルーマニア語による読み方に基づく呼称に変更することとしました。

内容についてのお問い合わせ先

外務省 欧州局 中・東欧課 山田首席事務官（内線：2627番）

TEL：03-5501-8000